

各会計予算の執行状況

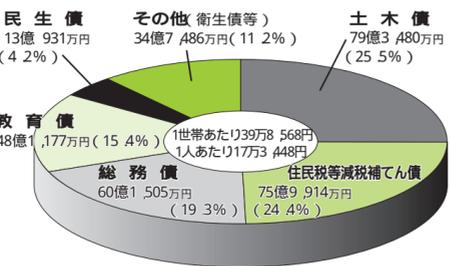
Table with columns: 会計名, 予算現額, 歳入, 歳出, 執行率. Rows include 一般会計, 国民健康保険, 下水道事業, etc.

市債の現在高

借入先別

Table showing borrowing sources: 政府資金, 財務省, 総務省, 東京都, etc.

目的別(一般会計)



市債は、学校や公園など公共施設を整備するための資金を国や東京都などから長期的に借り入れ、一時的な財政負担を軽くし、将来利用する市民の皆さんにも負担していただくためのものです。

財産の状況

基金

Table of funds: 財政調整基金, 用品調達基金, 罹災救助基金, etc.

市有財産

Table of municipal assets: 土地, 建物, 車輛, 有価証券.

西東京市

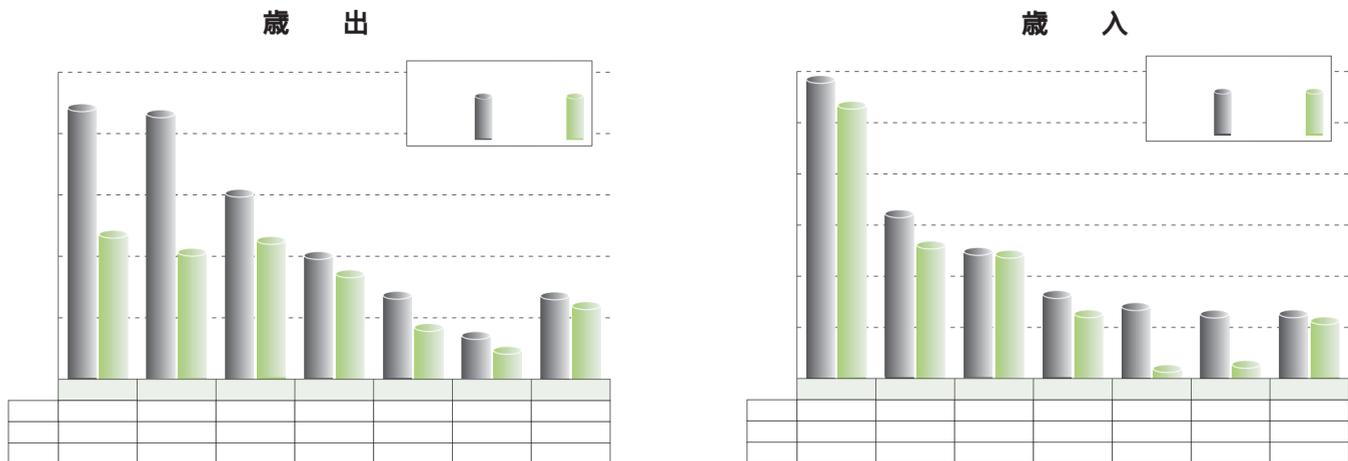
平成12年度下半期(1月21日~3月31日)

財政状況のあらまし

予算の執行状況

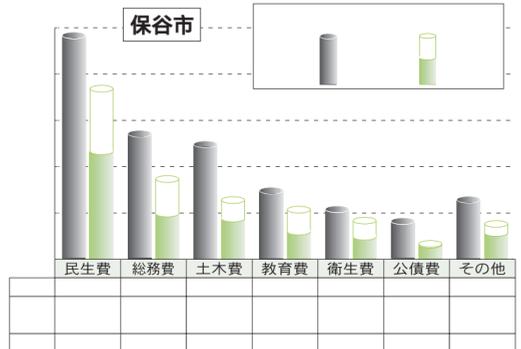
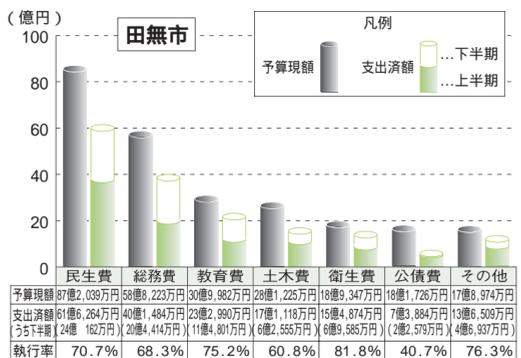
平成13年1月21日に、田無市と保谷市が合併し、西東京市が誕生しました。そこで、合併時における経過措置として、平成12年度中は、田無市・保谷市の現行組織を存続させ、庁舎等の施設の活用および事務事業等についても2市の現行制度を継続し、執行することから、2市それぞれの平成12年度予算現額の執行残額(歳入予算現額の未収入額および歳出予算現額の未執行額)を基本として、予算編成を行いました。

平成12年度一般会計予算の執行状況

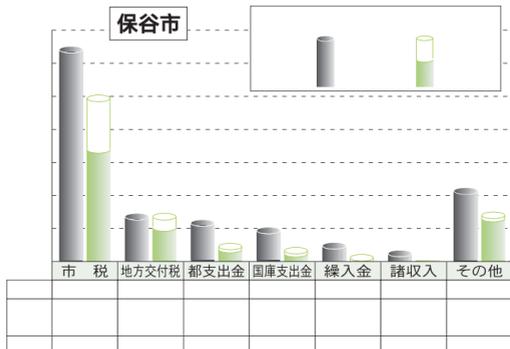
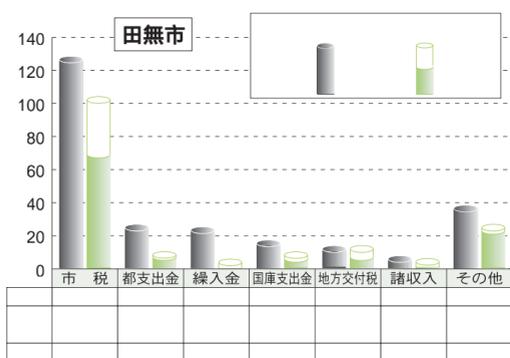


各会計予算の執行状況

Table with columns: 会計名, 予算現額, 歳入, 歳出, 執行率. Rows include 田無市, 保谷市, 合併後.



一般会計歳出予算



予算の執行状況

平成12年度下半期の田無市・保谷市それぞれの歳入歳出予算の執行状況は、次のとおりです。なお、予算現額に対して、収入済額および支出済額の割合(収入率・執行率)が低くなっているのは、合併により、年度途中の平成13年1月20日時点で決算の調製を行ったため、歳入では主に国庫支出金、都支出金および市債等の特定財源の収入が、歳出では主に建設事業等の支出が2月以降に多くなること等の理由によるものです。

田無市 平成12年度下半期の財政状況は、基幹収入である市税が、長期化する景気の低迷や減税の実施などにより減少傾向が続くなど、依然として厳しい状況となっています。このような財政状況の中で、21世紀をめざす自治体経営基本方針(田無市行政改革大綱)に基づき、適正かつ効果的な行政運営を推進していくとともに、第一次調整計画を指針とし、「福祉の充実」「まちづくりの推進」「生涯学習の推進」等の基本目標の実現に向け、重点施策を遂行いたしました。また、国や都の財政的支援を有効活用し、保谷市との合併の準備を進めました。 平成12年度の田無市の一般会計当初予算は、245億6,144万円でしたが、最終予算現額は、260億1,516万円となり、当初より14億5,372万円の増となりました。各特別会計を含んだ一般会計の総額では、当初403億6,402万円でしたが、最終予算現額は、419億3,222万円となり、当初より15億6,820万円の増となりました。

田無市・保谷市の財政状況

保谷市

平成12年度下半期の財政状況は、田無市と同様に厳しい状況となっています。このような財政状況の中で、前年度に引き続き、「保谷市行政改革大綱」を積極的に推進し、市行政の簡素化を図るとともに、第二次調整計画を指針とし、「豊かな教育と文化をばぐむまち」「生きがいと満ちた健康なまち」「活力にあふれたくらしやすいまち」「行政の効率化と広域行政の推進」の基本目標の実現に向け、重点施策を遂行いたしました。また、国や都の財政的支援を有効活用し、田無市との合併の準備を進めました。 平成12年度の保谷市の一般会計当初予算は、285億9,900万円でしたが、最終予算現額は、305億1,783万円となり、当初より19億1,883万円の増となりました。各特別会計を含んだ一般会計の総額では、当初497億2,407万円でしたが、最終予算現額は、517億7,530万円となり、当初より20億5,123万円の増となりました。